

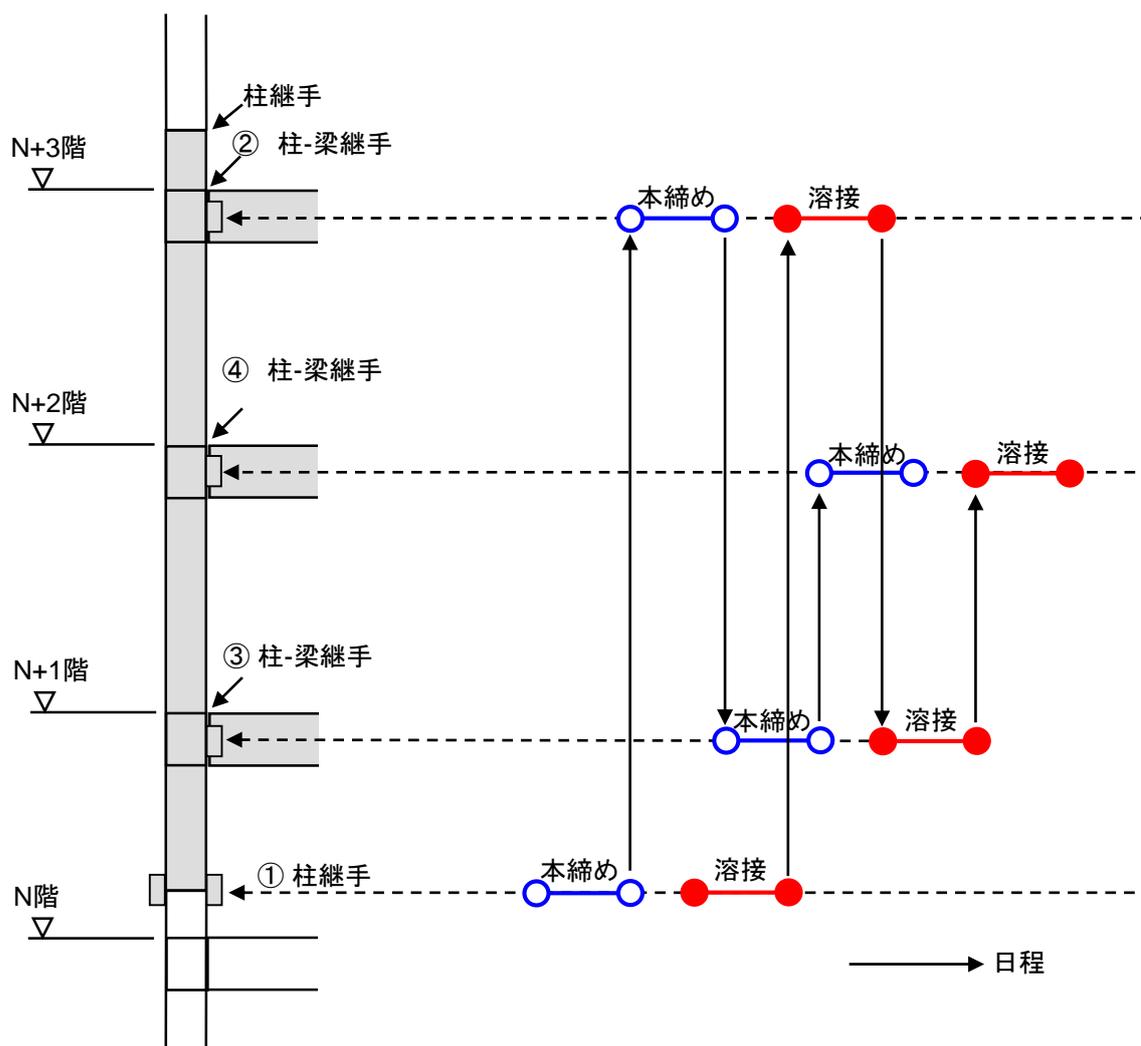
鉄骨工事 Q&A	工事現場溶接	溶接順序	制定	2011年8月1日
			改訂	2019年4月1日

Q. 3層1節の場合の柱、梁の高力ボルト本締め及び工事現場溶接の手順は？

A.

通常は、下記に示す手順で高力ボルト本締め、溶接作業が行なわれています。

- ① 柱継手部の溶接は、柱継手部のエレクションピースの本締めを行い、その柱(節)の最上階梁の高力ボルト本締め完了した後に実施する。
- ② 柱-梁継手もしくは梁-梁継手で、ウェブ高力ボルト接合、フランジ溶接接合の混用継手の場合は、ウェブの高力ボルト本締め終了後に、フランジの工事現場溶接を行なう。



高力ボルト本締めと工事現場溶接の基本的な施工順序

出典：鉄骨現場溶接の基本と監・管理（JSSCテクニカルレポート1998）